



# みよた

みんなと仲よくする子ども  
よく考え、ともに学ぶ子ども  
たくましい子ども

<http://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0710038> 文責 齋藤 和代

(ホームページからも「御代田小学校だより」がご覧いただけます。)

## 7月5日 校地内交通安全の日

昨年の校地内での痛ましい交通事故から、1年が経ちました。郡山市教育委員会では、校地内では二度とこのような交通事故を起こしてはならないと、7月5日は「校地内交通安全の日」を設定しました。

折も折、昨日千葉県で、校門に車が突っ込むという事件が発生しました。つきましては、下記の点を改めて徹底していきたいと存じます。よろしくお願いいたします。

- 交通ルールの遵守や道路の横断の仕方等について、本日子どもたちに「自分の身は自分でしっかり守る」という観点で、教頭先生が本日具体的に校内放送いたしました。
- 校地内への車両の乗り入れについては、指定の駐車場にお願いいたします。
- 登下校時に、子どもの送迎などで来校される際には、なるべくその時間帯を避けていただくようお願いいたします。(7時25分～7時45分)
- 車への乗降りは、千葉県での事故が示す通り、校門前や路上では危険です。駐車場でのみお願いいたします。

### 小学校門に車突っ込む＝児童下校中、3人軽傷—千葉

時事通信7月4日(木)18時48分配信

4日午後3時ごろ、千葉市中央区星久喜町の市立星久喜小学校の校門に、孫を迎えに来た男性(80)＝同区＝の軽乗用車が突っ込んだ。ぶつかった勢いで鉄製の門扉が傾き、下校途中だった3年生の女兒2人＝いずれも(8)＝にぶつかり、額に軽いけがをした。近くにいた別の3年生の女兒(8)も逃げようとして転倒し、膝をすりむいた。県警千葉中央署は自動車運転過失傷害容疑で調べている。

同署と同校によると、男性は校門の約20メートル手前でいったん停車。孫が歩いて帰ると告げたため車を発進したが、校門前の横断歩道を渡っていた児童の集団に気付くのが遅れ、慌ててハンドルを右に切ったという。

## 教頭先生の話「校地内交通安全点検の日」@7月5日昼の放送

みなさん、今日が「校地内交通安全点検の日」であることを知っていましたか？

この「校地内交通安全点検の日」についてこれから簡単にお話ししますのでよく聞いてください。

昨年度の今日、ある小学校の敷地内、いわゆる校地内で、児童の一人が自動車にひかれてなくなるという悲しい事故が起きました。学校の外の道路ではなく、学校の中の道路で死亡事故が起こった、ということなのです。

そこで、郡山市のすべて小中学校では、今日7月5日を「校地内交通安全点検の日」と定め、学校までの行き帰りだけでなく、校地内でも交通安全を心がけましょうということで、様々な活動をしています。

それでは、実際に「校地内」では、どのように交通安全を心がければよいのでしょうか？

学校には、先生方の自動車だけでなく、学校に用事のある、いろいろな会社の自動車も数多く出入りします。

しかし、御代田小学校では、皆さんも知っているように、校門や給食室前、先生方の駐車場と校庭との間などに、黄色と黒のしま模様の車止めが置かれているので、みなさんが行動する場所を車が通ることはありません。

ところが、ごくまれに校舎の点検などで車が皆さんの近くに駐車されていることがあります。そのようなときはどうすればよいのでしょうか。

そうです。まずはむやみに近づかない。動いている場合は、できる限り車から遠い所で目を離さず、車が遠ざかってから行動することが大切です。

くれぐれも興味半分に近づいたり、車と一緒にふざけて走ってみる、などということは決してしないようにしましょう。

また上級生のみなさんは、もし下級生がそのような危険な行動をしていたならば、しっかりと注意してほしいと思います。

さらに、みなさんはお父さんやお母さん、おじいさんやおばあさんの車に乗せてもらって登下校することがあるでしょうか？この御代田小学校では、おうちの方に乗せてもらう場合、必ず駐車場で乗り降りしてもらっていることになっています。それは、学校の周りで乗り降りすると、他の車のじゃまになったり、交通事故の原因を作ってしまうことにもなるからです。ですので、みなさんも、学校の正門前や、周りの道路で乗り降りすることのないよう気をつけましょう。

この時間いくつかお話をしました。そのすべてがみなさんの安全と命を守る上で大切なことばかりです。これからも、この御代田小学校にいるみんなと、先生方、地域の皆さんとでこれからも安全な御代田小学校を作っていきます。

